京城日報

京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

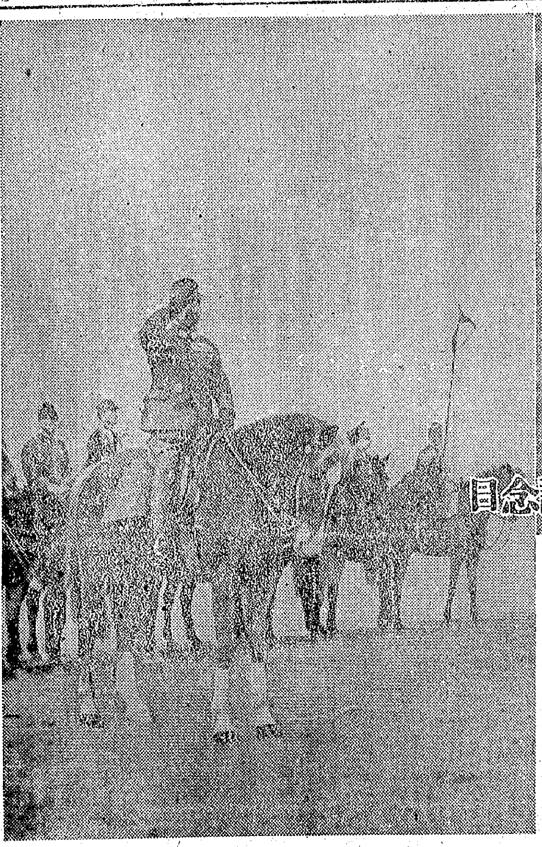
東條參謀總長 賀陽宮御殿伺候

【名古屋電話】東條參謀總長は伊勢神宮に、新任參拜のため西下、十日午後名古屋着、直ちに丸文旅館に入り少憩後、賀陽宮御殿に參候

伊勢神宮參拜

【東京電話】東條參謀總長は十日午後宇治山田市に着き伊勢神宮に新任の參拜を行つた、十一日午後歸京の豫定

完勝へ皇軍は突撃す 陸軍記念日のさきぶれ



龍山に於ける軍・學徒合同の攻防演習

(右)白兵突撃(左)參加部隊の敬禮に應へる板垣軍司令官

社説

決戦に繋がる娯楽の分野

決戦下の娯楽に關しても、種々論議されて來たが、いろいろの形になつて實施を見つゝあるが、今回遊興娯楽から演劇、演藝に對する要綱の細目は、一層徹底を期し着實だといふことが出來る。これを要約すると、興行回數及び時間の制限、上演脚本の制限及び檢閲方針、興業の經營組織の統制配分、觀客層の整正、有識者の指導機關擴充等に亘つてゐる。その中の行政的、事務的なる施策については、殊に特に論議の要を認めないが、これを觀劇、演藝の自體としての問題と、他方觀衆者自身の問題とに大別して考へなければならないのである。そこで演劇、演藝は娯楽を純化して、能ふ限り都市より地方への普遍化に努めることが出來る。然し娯楽を健全化すること、地方への配分を抑することは、或る形の上のことであつて、その實質は案外に容易であると思はれるが、所謂根本をなすものは人であり、また精神であるのに鑑み、先づ構成分子の錬成が一義でなければならないと思ふのである。さうでない限り、たるものを禁することは當然であり、特に市街地上演に際し、全部の一部または全部を國策劇とせしめる方針を持つてゐることはいふまでもない。

[illegible]

これは必ずしも演劇、演藝に限らず、映畫その他についてもいひ得ることであるが、かくて初めて娯楽を與へる者と求める者との間に、決戰下に於ける强靭な娯楽が生れて來ることを知らねばならない。

決戦美術展

輝く第廿九回陸軍記念日を飾る行事の中でも、陸軍美術展は、決戰下の美術界に一つの大きい足跡を印したものといふことが出來る。もとより今回の出陳作品全部が優れたものであるといふことは出來ぬが、從來美術に關する限り、ともすれば美術が現實から遊離した世界にあつたといふ點から、その一方には別個の氣風があつたからこそ、美術界の一部にも、[illegible]の努力を續けてゐる。

更にチンヒル方面先制

春攻殲滅の火蓋

我に自信・英印軍一掃

【ビルマ方面陸軍當局談】(三月十日發表) 敵はその呼號せるビルマ奪回の企圖を、まづ兵を南部印緬國境に集め、アキャブ方面の奪回を企圖し、わが戰略上自主的に撤退した一部村モンドーへの侵入を反攻成功せりとして宣傳してゐるが、同方面にありたるわが陸軍精鋭は先制、もつて敵第七師、印度國民軍と緊密なる共同のもとに一擧に最精鋭と自稱する第七師の主力を殲滅してその大半を捕虜殲滅、引續きわが猛林の進擊部隊は殘存せる第五師に對して各方面より殲攻を加へ、隘所にその主力を撃破し、またカラダン河谷侵入の敵を速く殲滅するなど敵の同方面に對する反攻企圖を完全に挫折せしむるに至つた。

一方アーコン方面において米英の西南となつて策動、以來執拗なる出擊を繰返してゐる米化重慶軍に對してもわが同方面にあるわが陸軍部隊は果敢に戰鬪、その部隊に甚大なる打撃を與へ、その戰力の低下を圖つてゐるのである、さらに怒江方面にありては最近漸く活動の兆を示して來た重慶軍に對し同方面わが軍は怒江兩岸の防衞陣を益々强化し敵の反攻を豫期しつつ待つあるの態勢を整へてゐる。

ビルマ國境にあつては、さらに中部印緬國境においてはカレワ西方アラカンの峻嶮においても敵は各方面に亙る鬪動を活潑ならしめつゝあり、さらにビルマ國軍は早くもチンドウイン河下流附近において來襲せる敵機を迎擊し、破兵などを伴ひ勇敢攻撃の陣に出て來つた、ビルマ國軍はさきにチンドウイン河下流附近において來襲せる敵機を速く擊墜するなど輝かしき戰果を揚げつゝその新鋭國軍の面目を發揮し國土防衞の重責を全うしつゝあるが、皇軍また共同防衞遂行の責任上ビルマ國境内深く侵入して出擊を繰返し、同方面民民の生活を脅かしつゝあるフォート・ホワイトの前面チンヒル方面の敵を撃破しつゝ、同防衞の陣容を益々强化不動のものたらしむべく由來連續、陸軍記念日の前後において斷乎これが撃滅のため火蓋を切つて落したのである、この方面の敵がわが猛攻に會してシンゼイワの苦杯を滿喫することは火を睹るよりも明かである、かくてチンヒル方面もわが日緬軍の猛擊により近く敵反攻の策動を封殺して日ならずして鎭定することを確信するものである

早くもクワダール占領

【ビルマ前線○○基地十日發】米英兵力を集結し、頻に策動をつゞけつゝあるので、チン丘陵地帶に籠る敵を殲滅すべく皇軍は南部各陸軍報道班員十日發により米英はビルマ反攻の夢を捨てず印緬國境チン丘陵地帶周邊に續々と兵力を集結し、頻に策動をつゞけつゝあるので、チン丘陵地帶に籠つてゐたわが新鋭は印度國民軍の協力下に敵の策動を封殺しつゝあつたが、偶然反擊に轉じ三月○日十九時半を期してテイデイムの英印軍および○○附近の國境線に集結中の英印軍に對する殲滅戰の火蓋を切り折からの月明に乗じて各部隊はアラカンの峻嶮を踏み越えて殲滅戰を開始した○日朝には入江、阿部、光安の各部隊は印度國民軍とともに早くもチアルベン西方○キロのクワダールを占領、また隣軍、小川部隊と有力なる印度國民軍はシボホン西方三キロの五、五五六高地を無血占領した

また更にフォート・ホワイト正面ではパンデ、ディムロ、ケネデピークワイン一などの敵陣地に猛攻をつゞけ休む暇もなく猛進擊をつゞけてゐる

小磯總督歸任

小磯總督は十日午前十時京城驛着列車で歸任、[illegible]

廿勇士に殊勳甲

陸軍行賞 森下中佐以下 百名に金鵄の榮

【東京電話】畏き邊りでは大東亞戰下三度迎へた陸軍記念日の十日、赫々たる武勳を樹て遂に大東亞戰爭の途上に散華せる陸軍將兵に對し第十五回大東亞戰爭死歿者論功行賞の御沙汰あらせられ、この日午前十一時陸軍省より發表された、今囘特に多數の光榮に浴した將兵は支那及び南方方面の戰作戰に參加し米英豪軍に痛撃を加へ赫々たる武勳を樹て、或ひは比島戰、北部ビルマ作戰等に參加し、よく皇軍の威武を發揚し遂に壯烈護國の人柱となれる勇士の大部分で、支那および滿洲の大陸に活躍した勇士も多數含まれてゐる、その內特に殊勳甲の殊勳を得したものは功四級五森下中佐以下廿名、金鵄勳章の光榮に浴したものは功四級旭三森下中佐以下百名である

殊勳甲

功四旭五 少佐 小澤 平三(千葉)
同 旭六 大尉 長谷川 馨(山口)
同 旭六 中尉 橘 正範(福岡)
同 同 大尉 大島 幸一(石川)
同 同 同 鈴木 忠雄(静岡)
功五旭六 少尉 岸本 力雄(北海)
同 同 中尉 八木 俊雄(福岡)
同 旭六 大尉 鎌田 要(福岡)
功四同 大尉 岩淵 芳夫(新潟)
功五旭六 曹長 宮本 大策(大分)
同 同 中尉 米田 壽英(熊本)
同 旭六 大尉 和田 重夫(熊本)
同 同 同 山田 直行(熊本)

優賞に輝く戰歴

功四旭五 小澤平三少佐 方面戰線を攻略して敵の抗戰企圖を挫砕した、しかるに十七年七月卅日選拔せる少數機をもつて衡陽飛行場を夜間強襲し、必中彈を浴びせるの戰果を擧げ、敵機と交戰してよくその一機を擊墜して戰死

○○部隊長として攻略戰、バタアン半島及びコレヒドール要塞攻略戰に參加して赫々たる偉勳を奏し次いで中支に轉戰、遂昌、玉山、衢州、衡陽、零陵などの各飛行場を攻擊してわが本土を空襲せんとする在支米空軍の企圖を完全に挫折せしめ、或は地上作戰に協力して敵の司令部後

功四旭六 橘 正範大尉 ビルマ航空作戰、ラングーン、パタアン半島、コレヒドール島攻略戰などに參加、のち中支に轉戰

半島關係

大東亞戰々死者

功四旭六 上等兵 北島 卓己(慶南)
功五同 曹長 三木 博(大阪)
功四双光 大尉 植原 輔志(岡山)
同 旭六 曹長 足立 茂吉(新潟)
同 旭八 平岡 熙澤(全南)
同 同 光山 秀正(京畿)
同 同 瑞原 有沫(忠南)
同 同 延川 璟道(慶北)
翔八 平黄 龍大(慶北)

建甌、玉山、衢陽、零陵などを攻擊、十七年七月卅日衡陽飛行場夜間攻擊の際、敵戰闘機數機と交戰その一機を擊墜して戰死

功四旭六 岩淵芳夫大尉 マライ、スマトラ、ジャワの各作戰に參加、次いでビルマに轉戰、四百キロのカツタツクをはじめ東印度各飛行場、油槽廠の状況を明かにして赫々たる武功を重ね昭和十八年三月廿四日東部印度アコーで

北、中、南支の各作戰に參加ののちマライ、スマトラ、ジャワ作戰に參加、次いで支那に轉戰、十七年十一月廿三日桂林飛行場を夜間攻擊し敵大型一、小型十數機及び飛行場施設を爆破したのち、敵戰闘機二機を擊墜して戰死

功五旭六 八木俊雄少尉 上に轉進を行ふ敵を強襲して基地の爆擊をうけ戰死

功四双光 三木 博大尉

十五年五月下旬南支における良口會戰に○○部隊の○○○飛行場攻擊に當り、中隊長戰死するや自らこれに代り、引續き夜間攻擊を敢行、其の高性能を發揮し部隊主力の敵戰闘機を容易ならしめ○○司令官より賜く感狀を授けられた

功四旭六 植原輔志大尉 南支の各作戰、マライ作戰、シンガポール航空殲滅戰、スマトラ作戰などに參加、ビルマに轉戰するや敵失にわたりマグウエ、アキャブ

大津少年飛行兵學校長に 簗瀬眞男少將

【東京電話】陸軍省では大津陸軍少年飛行兵學校長三木大佐の病死に伴ふ簗瀬少將の後任などの補職及び進級を十日左の通り發表した

陸軍省發表(三月十日) 今般左の通り發表せられたり

陸軍少將 簗瀬 眞男
補大津陸軍少年飛行兵學校長
同 清水 正城
補旭川師管區兵務部長
陸軍大佐 矢内 勝治
同 伊東 四郎
同 柏木 東和
同 三木吉之助

任陸軍少將(各通)

―六少將略歴―

◇簗瀬少將 奈良縣出身、在支部隊長、東部軍司令部附を經て本職に就る

◇清水少將 和歌山市出身、在支部隊長、福知山聯隊區司令官

◇矢內少將 群馬縣出身、飛行部隊長、第一線部隊附を經て本年二月十七日病歿

◇伊東少將 東京都出身、陸軍武官等を經て第一線部隊長となり、本年一月八日戰病死

◇柏木少將 神奈川縣出身陸軍

理學校生徒隊附を經て第一線部隊長となり本年二月廿二日戰死

◇三木少將 京都府出身、東京陸軍幼年學校長、大津陸軍少年飛行兵學校等を歷任、本年二月廿六日病死

英印軍を捕捉攻撃

【ビルマ前線○○基地十日發陸軍報道班員】アラカン戰線の敵は陸軍諸部隊は果敢な殲滅戰を續けてゐる、ディディムの敵はいち早くも大混亂に陷つてゐる、敵は陸方の新たなる部隊と交替中に開始し、敵々たる砲擊はチン丘陵地帶に響いてゐる

でありたので敵が衝かれた敵は混亂し早くも大混亂に陷つてゐる

空陸一體の猛攻

【ビルマ前線○○基地十日發】アラカン戰線の敵は○○月明を期して一齊に總攻擊を開始、中部印緬國境强化を圖る敵と勇敢に進撃、わが陸軍部隊は緊密なる敵の協同の殘敵を撃破して、殲滅の火蓋を切つて落した、かくて印度國民軍の祖國解放への努力、ビルマ國土防衞の鞏固化にさらに新たなる力を加へつつある

西阿軍全く潰滅す

【ビルマ前線○○基地村川陸軍報道班員發】西アフリカ軍の主力もわが先制攻擊の前に殆ど潰滅状態に陷つた、この西アフリカ軍は西アフリカ黄金海岸のシエラレオネ及びガムビア、ウガンダ地方の住民をもつて編成、ジャングル戰の訓練を受け英式裝備を施したのち二月一日頃からカラダン河左岸を南下し十二日にレトパン、キャクトウ東方十キロに進出したが、プチドン方面で英第七師主力がわが包圍網に捕捉され殲滅の悲運に陷るや、これに對して一部の兵力をもつて南下を續け軍大據點キャクトウを占據したが、わが方は一部の兵力でこれを誘致し敵の來攻するのを見てをしてアラカン山脈東方山脚の迂回作戰を展開、忽ち敵の退路を遮斷してキャクトウとアポークワの中間地帶に捕捉、○○部隊と呼應して殲滅戰を展開したのである

西アフリカ軍が大東亞戰爭に現れたのはこれがはじめてで、移民軍の運命において戰ふといふ敵は最初から西アフリカ軍の運命を顧ずして出た、わが軍が一兵もないキャクトウに侵入してきても敵の末のこれを占領したかの如く誇大に宣傳し、わが軍は大いに戰果を擧げつゝあるが、その英軍の猛襲を受けて敵に敗れ英軍の作戰行動を阻止してゐる

ある、前歐洲大戰で英國のため黑奴としてアキャブ奪回作戰でまたもその犧牲に殺されて最前線に狩りたてられその血を要求された、敵が如何にジャングル戰に馴れた移民軍を酷使して作戰の展開をはからうとしても、わが巧妙なる作戰と精鋭なる訓練により勝利の實績に燃えるわが軍の前には徒らに敗北を重ねるのみで、英軍の楯となつた移民軍の運命ほど悲慘なものはない

第七師が潰滅され今またここに西アフリカ軍が徹底的に撃滅され殘る第五師(英軍)もまたわが猛攻を受けて敗々狼々たる有樣で、アキャブ正面からの攻擊はこゝに全く頓挫するの止むなきに至つてゐる

ヤルート島に卅機

ケイ諸島來襲の敵一機を撃墜

【中部太平洋○○基地十日發同盟】七日午前ヤルート島に敵TBF三十機來襲、わが所在部隊はこれと交戰その二機を擊墜したが地上に輕微な損害を蒙つた

【南西太平洋○○基地十日發同盟】六日夜アラフラ海のケイ諸島トアールに敵B25三機が來襲、所在部隊はこれを邀擊その一機を擊墜、他を擊退した、我方被害なし

生産責任制實施へ

けふ各道鑛工部長會議

重要鑛工業の生産責任制實施に關する各道鑛工部長會議は十一日午前九時より總督府第一會議室に江口鑛工局長統裁の下に開會、嚴鑛小磯總督より細部に亘る訓示、江口鑛工局長の演示に引續き遠藤各課長の説明あつて午前中の議事を終り午後臨時再開して打合せ五時終了の豫定である

十道鑛工部長會議 十一日の全鮮鑛工部長會議に先立ち總督府は十日午後一時から第一會議室に南鮮七道鑛工部長會議を開會

江口鑛工局長、日笠勞務課長以下本府關係官に京畿以下忠南北、全南北、慶南北各道鑛工部長出席

指定は本店主義

鑛工業の生産責任制を制度化するため朝鮮に重要會社法を施行する場合、大體鮮內の會社は多く內地と深い關係を有してゐるだけに同法に基く會社の指定が問題となつてゐたところ總督府は右に關し先づ日笠勞務課長より現下の勞務情勢につき詳細説明あつて勞務對策につき協議打合せを遂げ五時散會した

てゐる 一般重要産業には原則として本店主義を採ることゝし、從つて內地に本店を有し總督府指定會社が萬一轉業して朝鮮の生産責任者及び鑛山當局者の扱ひについては總督が軍需大臣と協議の上決定する方針のやうである

而して軍監理、監督工場は內地でも陸海軍大臣が監理官を配置して直接監理せしめてゐる關係からこれには鑛工局の技師をして監理官補佐を兼務せしめ總督府の企圖する重要行政の滲透を圖る意向である

三分の一へ

配給部門 中小工業

京畿道企業整備委員會答申

一、道主管第一次企業整備實施決定に關する件
一、本府及び道共管第一次企業整備業種決定に關する件
一、企業整備實施要綱決定に關する件

十日午後道廳で開會瀬戸知事及び稲積商工課長外官民委員四十名出席

整理することとなつた、これにより繊維製品販賣業にある三萬の配給機構と八千に上る中小工業は約三分の一に縮小されるものとみられる

途とする京畿道企業整備委員會は遊休設備の轉用と勞務の充足を目的として企業整備に伴ふ金屬類の回收等を審議の上答申を決定した、然して實施には明十九年度の物動計畫に極めて大なる比重を占めてゐるので道當局では重要資材の轉用資材の確保を[illegible]

もう一つ 一つ
つくれ保險で 富國徴兵

功四旭六 北島卓己大尉 マライ、スマトラ、ビルマに轉戰して偵察偵察者としてしばしば敵殺あり、なかんづく十七年七月下旬印度東北部における敵の秘密飛行場テンスキヤを偵知、次いで八月廿日ビルマ西北方より印度に通する作戰路の状況を偵察し、司令官の感嘆を明かにするなど同方面作戰に重大なる貢献をなしたが、過勞のため戰病死

ブ、ラシオなどの重要敵飛行場を偵察して貴重なる作戰資料を獲得し航空作戰に多大なる貢献をなしたが

功四旭六 宮本大策准尉 十八年一月廿一日三機をもつてムンダ飛行場に來襲せる敵戰闘機十六機を邀擊し二機を擊墜し、二機を確實に擊破し、爾後果敢なる攻擊をもつて遂にその二機を空中接觸墜落せしめた、二月一日ガダルカナル島に進攻し敵戰闘機十機と交戰、これを擊墜、よくその任務を達成して戰死

功四双六 米田壽英中尉 マライ作戰、スマトラ作戰に參加、ビルマに轉するやマグウエ、ミンダン、アキャブなどの各飛行場を偵察して貴重なる資料を提供し航空作戰に貢獻、十七年三月廿九日敵戰闘機の襲撃、ロイワイン飛行場偵察中戰死

十六萬三千餘

米軍損害小出

【リスボン九日發同盟】米國陸軍長官スチムソンは九日の新聞記者會見で開戰以來本年一月二日に至る期間の米國陸軍損害を次の通り發表した

▲米國陸軍損害總計一六三、一八二うち戰死二七、八五三
▲陸軍損害、戰死二〇、五九二、負傷四七、三一八、行方不明二六、三三六、俘虜二七、一三二、合計一二一、四五八
▲海軍損害(海兵隊、沿岸警備隊を含む)戰死一七、二六一、負傷九、九一〇、行方不明九、二三九、俘虜四、四一四、合計四〇、八二四

定例閣議

【東京電話】十日の定例閣議は午前九時より首相官邸に開催、東條首相ほか各閣僚出席、一、緊急船舶動員方策要綱を附議、五島遞相より説明、次いで決戰非常措置要綱にもとづき、一、食糧備蓄制の徹底に關する件を附議、內田農商相より説明、いづれも審議決定として同十一時卅分散會した

內閣辭令(十日)

任民族研究所員(一) 高田 保馬
東京帝國大學教授 清水盛光
東京帝國大學教授 岡田謙
(各通)

消息

◇鶴原定六郎氏(京電社長)東上中の處十日夜歸城
◇成田努氏(朝鮮食糧營團理事長)東上市十四日歸城の豫定

特許 打撲 挫捻 神經痛
ビスメン
冷溫自在 効果優秀 用法簡便
三十錢 一圓八十錢
東京神田 大木合名會社

齒磨きの最高現實を
ライオン齒磨

ビオゲン錠
妊產婦 腺病兒に
下痢、便秘、脚氣、妊產婦の榮養失調、小兒發育不良に奏効
ライオン製藥株式會社

コロイゲン錠
内服藥 水銀
【コロイゲン錠定價】二圓(四十錠)四圓(九十錠)七圓五十錢(一八〇錠)十四圓(三六〇錠)三十圓(九〇〇錠)外用ネオコロイゲン(水劑)一圓二十錢、二圓アリ
全國有名藥店ニアリ 品切レ又ハ不便ノ場合ハ直接弊社ヘ御申込ミ下サイ
東京市芝區高輪北町三三 製造 新羅 製藥工業株式會社 電話高輪二六三三、三九七一 振替東京八〇五二一

六〇六號と水銀劑
秦佐八郎博士の水銀療法に基き病毒治療の二大原則たる六〇六號と水銀劑とを比較檢討し永年の實驗研究により黴毒及び性病毒に對しては全く水銀劑の效果に多大の信賴を置くといふ結論に到達したのであります。
水銀治療の原則に從ふのが常道であります。而るに從來の水銀劑は其副作用に於て惡み嫌はれてゐたのであります。此點に於て當社は凡ゆる機能を排ひこの水銀の毒性を除き有效且つ迅速に效果あらしむる新コロイド水銀劑コロイゲン錠を完成したのであります。故に本劑コロイゲン錠を推奬す。

漢方胃散
朝鮮人蔘 胃腸藥
十數種の純生藥漢藥を基礎とする新劑。ありふれた一時抑えの胃腸藥とは根本的にその作用を異にす
★胃潰瘍、胃腸病、胃酸過多症、胃腸カタル、胃痛、胃アトニ、食慾不振
一圓・二圓・三圓 藥店にあり
胃腸プッロ
代理店 朝鮮 玉置藥品株式會社

撃ちてし止まむ!
造れ 送れ 勝て
仁川府港町 富川通運組合
仁川府會議員 小谷益次郎
仁川商工會議所議員 青島鋪作
仁川郵便局長 安武登八
仁川府仲町 府會議員 澁谷百太郎
仁川府龍岡町 府會議員 深見寅市
仁川朝鮮酒販賣株式會社 社長 山岡元藏
仁川稅關沿岸組合 組合長 今井嘉三

輸送船に武功旗
戰績、運航殊勳甲を表彰
飛機、潜艦撃退 實に廿一回

【陸軍省發表】陸軍運輸部では十日の陸軍記念日をトして今次大東亞戰爭に參加した陸軍徴傭船にして赫々たる勳功を樹て戰爭遂行に偉大なるもの竝に運航能率を發揮して輸送貢獻大なるものに對し午前十時から陸軍運輸部で表彰狀授與式を擧行、各輸送船長參列のもとに鈴木運輸部長から武功旗竝に表彰狀を授與した

今回武功旗を授與されたものは富士汽船文山丸以下十隻、表彰されたものは三井船舶音羽山丸以下三隻であるが、この武功旗は軍人の金鵄勳章にも比すべき最高の榮譽で、その燦々たる武勳は軍人精神を遺憾なく發揮してゐる

武功旗授與船(十隻)

文山丸(富士汽船) 昭和十八年七月敵がニユージヨージヤ島に上陸しブーゲンビル島方面に對する敵機の來襲熾烈化しつゝある時、同島エレベンタ及びブカに對するラバウルよりの先遣部隊兵員及び重要兵器資材の作戰輸送に從事すること十二回、この間敵と交戰すること對飛行機廿回、對潜水艦一回に及び、悉くこれを撃退しよくその任務を達成し軍の作戰を有利に導いた

めるぼるん丸(大阪商船) アリユーシヤン方面における强行輸送に當り熾烈なる敵空爆下北方特有の惡氣象を克服して遂にキスカ島突入に成功した

天城丸(日本郵船) 濠北方面の作戰輸送中、熾烈なる敵機の數回にわたる執拗なる反復攻撃を受けた外敵潜艦の攻撃にも遭遇しこれを撃退し、本船また敵の至近彈による損傷を受け一時沈沒に瀕したが、船長以下一致協力よく海面下の損傷を排除し作戰に成功し任務を完遂した

梅川丸(川崎汽船) 昭和十八年九月からニユーギニヤ島方面に對する兵員その他重要資材、軍需品の作戰輸送に從事、敵潜水艦及び飛行機の襲撃を排除、各種の困難を克服して最大輸送能率を發揮した

大隅丸(日本郵船) 海難救難船として南方作戰地域に活躍し、大破船八隻を救助し、ラバウル港における作業に際し活躍した

第一新東丸(飯野汽船) 長期にわたり各種重要任務に服し軍の作戰に貢獻、特にラバウル方面における作戰輸送に從事、數回にわたり熾烈の敵の爆撃を受けたが、全船一致、敵機十數機を撃墜した

崎戸丸(日本汽船) アリユーシヤン方面における軍隊輸送に當り濃霧よりする敵と惡氣象を克服、遂にアツツ島突入に成功した

東神丸(飯野商事) 昭和十八年七月以降五ケ月にわたり敵機の來襲と濠北方面の危險海面において重要兵器資材の强行輸送を完遂した

第一眞盛丸、亞丁丸(小野商事) 昭和十八年初頭からニユーギニヤ方面における重要資材の作戰輸送に從事、敵潜水艦の襲撃を排除し敵空襲下に揚陸作業を强行し輸送目的を達成した

表彰狀授與船(三隻)

音羽山丸、有馬山丸(三井船舶)

黒潮丸(中外海運) 陸軍徴傭船として長期に亘り重要物資の輸送業務に從事、敵潜水艦の危險海面を航海しあらゆる努力に遇へ輸送効率を發揮して戰力增强に寄與した

光榮ある輸送船は八隻、何れも開戰當初以前において數々の偉功を樹てたものであるが、將來は一千トン以下の小型船舶に對しても同樣の上武功旗が授けられることになつた

陸軍燃料行政 機關一元化

【東京電話】陸軍省では燃料行政機關の一元化を期し、陸軍官制ほか四勅令中改正の件を十一日附の官報をもつて公布、即日施行した すなはち決戰下今後益々燃料整備の飛躍的擴大が要請される事情にかんがみ從來の本省ならびに航空本部、兵器行政本部の三者に跨る複雜なる燃料行政、整備ならびに研究を一元化して民間會社の指導を一層强化せんとするものである、今回の改正の要點は次の通りである

一、從來航空燃料に關しては陸軍航空本部、自動車燃料に關しては陸軍兵器行政本部がそれぞれこれが整備を擔當し陸軍省燃料課はその統制に當り、また陸軍燃料廠は一部の燃料の製造ならびにこれに關する調査研究に任じてゐたが、かくの如く複雜な機構を改正し燃料の整備一切を陸軍省燃料課および陸軍燃料廠の一本建に統合して民間燃料會社等の指導を簡素一元化した

一、右と共に航空燃料整備業務の軍需省移管に伴つて航空本部一部の改編を行つた

大量確保と士氣の昂揚
船員の動員强化、四月より實施

【東京電話】政府はさきに決定せる決戰非常措置要綱に基く海上輸送力の飛躍的强化策の一環として計畫造船に對應する船員の絶對量確保と船員の士氣昂揚を圖るため今回『緊急船員動員强化要綱』を決定、十日の閣議に附議決定、同日午後情報局より右要綱を發表、遞信省ではこれが施策を可及的速かに實施する方針で實施の可能なるものについては即刻實行すると共にその他についても實施を急ぎ大體四月一日より全面的に發動する豫定である

緊急船員動員强化要綱(情報局發表)

方針 現下緊迫なる船腹增强の要請と、海上に挺身敢闘する船員の重大なる責務にかんがみ、その充足確保を急速に達成し、且つその士氣をいよいよ昂揚するためさきに決定せる緊急國民勤勞動員方策要綱によるのほか特に左の方策をもつて戰局の現段階に應ずる船員動員の强化を圖らんとす

要領 一、船員については戰時その任務の重要性にかんがみ國民動員計畫上優先確保し、殊に心身壯健なる青少年の進出を圖ること

二、船員徴用につき船員徴用令など關係法規を刷新强化すると共にその運用網の徹底を圖ること

(1)船員職業能力申告令による申告義務者を左の通り改むると共に

(イ)同令第一條第四號の遞信大臣の指定する船員養成所修了者に對しては年齢六十歳未滿とすること

(ロ)同令第一條第五號の乘船經歷を有するものに對しては乘船期間を六ケ月に短縮し年齢六十歳未滿とすること

(2)船員職業能力申告令による船員に對しては國民徴用令の徴用を受けたる場合においても必要ある時は船員徴用令の徴用をなし得る如く訂正すること、なほ小型船舶乘組員にして乘組中のものゝ徴用については船員法…

(3)船員徴用の命令と責任を明瞭にするとともに徴傭必須を勵行すること

三、船員を急速に大量養成すると共に可及的技能素質を向上せしむるため各種船員教育施設の整備擴充を圖ること

(1)高等商船學校の全課程修了年限を短縮し年に二校を新設し…

(2)既設短期高等海員養成所の內容を充實すると共に東京、神戸兩高等商船學校の設備を利用し採用人員を最大限度に擴加すること

(3)在籍期間中の海上實習を强化し現在就學中の各商船學校、養成所生徒の修業年限を短縮すること

(4)小型船舶船員の急速なる大量養成をはかるため、國庫補助を强化すること

(5)各種船舶職員免狀授有資格を緩和すること

(6)既設船員の指導機關を整備擴充すると共に各種海員養成所に對する國庫補助を强化すること

(7)短期高等海員養成所及び商船學校出身者などの再教育機關を設置し同機關卒業者は高等商船學校出身と同等の資格を與へること

(8)船舶運航その他海運一般に關する最高の教育研究機關を設置し優秀なる海運指導者を養成すること

(9)前各項の教育施設の擴充に要する資材、人員及び學生生徒の衣服、教材などは特に優先保障すること

四、普通船員を確保するため勤勞を强力に遂行すると共に、必要ある場合は外地、滿洲及び南方原住民をもつて補充し得るの措置を講ずること

(1)船舶運營會等の勞務機構を整備强化し地方とくに國民勤勞動員署の統制のもとに勤務を活發ならしめること

(2)地方海運局をして船員募集に關する協力を强化せしむること

(3)國民學校及び國民勤勞動員署の海上進出に關し國民勤勞の理解と協力を積極化する措置を講ずること

(備考)漁船船員を船員に優先充當するためとに講ずべき措置については別にこれを定むること

五、船員の充足及び勞務管理の强化を圖ること

(1)豫備船員の管理を强化するため共同豫備船員制度を設けること、しかしてこれに要する經費は傭船料の勘案その他特別の補助を講ずること

(2)國際海運管理令又は船員徴用令…

六、船員の士氣を昂揚しその勤勞能率を增進するため處遇の改善を行ふと共に船員援護の徹底を期すること

(1)船員の服裝を急速整備すること

(2)船員の必需物資は特に優先確保してもこれが管理を强化するため必要なる措置を講ずること

(3)地方海運局の船員援護施設を整備强化すること

(4)船員の給與、年金等につき更に國家措置として改訂を加へ適切なる改善を行ふこと

(5)船員の錬成宿泊及び援護施設を擴充整備しこれに對する國庫補助を强化すること

蠶繭共販二百二十萬貫
計畫供出量に十五%減

十八年度の全鮮蠶繭共販狀況を本府蠶務課で集計した結果、供出による共同販賣量は二百廿四萬八千三百十四貫、價額二千六百七十一萬四千百卅一圓、個人販賣は三萬八千六百七十貫、卅一萬三千八百九十圓、これを前年に比較すると共販において廿三萬二千八百卅七貫(十三%)價額四百六十四萬三百五十八圓(卅八%增)個人販賣も一千一百九十圓(九%增)價額八萬八千四百四十八圓(卅五%增)と何れも增加を示してゐるが、總督府が計畫した供出量に對しては四十萬一千六百八十六貫(十五%)減といふ數字を出してゐる

地租法施行規則改正

【東京電話】第八十四議會で成立した所得稅法ほか九法律中改正法律による地租法の改正などに伴ふ地租法施行規則中改正勅令は十日公布、一部は即日施行、その他は四月一日より施行の見込である、その要點は次の通り

一、都府縣組合及び市町村組合にて公用または公共用に供する土地(ただし有料借地を除く)には地租を課稅せざること(即日施行)

二、小規模地租に關する小作料等の申告は同一田畑については一回(現行毎年)をもつて足ることとすること(即日施行)

三、北海道における地租の納期を年一回十一月(現行十一月及び三月の二回)とすること(四月一日施行)

四、同一市町村における土地につき納付すべき各期における地租額が二百圓を超ゆるときはその二分の一については納稅義務者の申請により翌年度より徴收を猶豫すること(四月一日施行)

朝運株主組合設置

朝鮮運送會社では從來兼營中の貨物自動車事業のうち小運送事業用の一部分を除き、その大半を一月一日設立の朝鮮貨物自動車統制會社に讓渡しその現物出資だけでも一千四百餘萬圓に上るが、これが取得株式中約半分を昨年九月十四日現在における各株主に讓渡分配を行ふことになつた しかして右讓渡分については統制會社で十株單位に株式を發行したため、技術上公平を缺く點があるので、同社內に株主組合を設置して右株式より生じたる損益を公平に按分配當することになつてゐる

婦人病諸疾患に リウトン 朝鮮製藥工業株式會社

米穀供出我等の務
藷類增産で主要食糧の確保

半島蹶起する 必勝增產譜(4)

全北 …(その一)…

錦北道全州郡助村面龍谷里は瓜類の産地として知られ、全耕地の半分以上は畑地である、それにも拘らず農民達はこの畑地を充分に活かして進む道を知らず、稻作に傾倒した餘力で自分達の主食物を作らうとしない、これを嘆いて起ち上つたのが同部落の區長築村榮氏である、氏は全北山林會に勤務の身だが、現狀打開を發起し寸暇を惜んでは附近の農家を訪れ"戰爭をつゞける爲にも勝つ爲にも食糧を增産せねばならぬ、その確保は農村の光榮ある責務だ、百姓として忠誠を盡し奉る唯一の道だ"と說き主要食糧は米と麥だけではない米麥はお國の爲に供出し、自分達は馬鈴薯や甘藷を食べるべきで、本當にそれだけを食糧と考へねばならぬ時代が來ぬとは限らないから、今のうちに馬鈴薯や甘藷の增産を貯藏して置くべきだと訓へると共にその栽培法、施肥の方法、畑のとり方から貯藏のしかたまで敎へたが、農民は馴れぬ仕事に手を出したがらず、しかも生活の方法が立たなくて離村する者が多くなつて行つた 築村氏は益々捨て置けなくなつて部落經濟增進に說いた、この

熱意 と正しい理論に理解ある二三の部落民に甘藷と馬鈴薯を作らせてみた、築村さんは親切に一切の指導をしたのである、成績良好、おかげで食糧に不自由しないと喜ぶのを見ると全部落でも作らうと云ひ始めた、在來種を栽培した結果反當り三百五十貫程度の收穫をみた築村氏は沖縄一〇一の種を取寄せてみた、部落の人達が氣負つたためもあらうが、これによつて反當り七百貫から千貫突破の凱歌があがつた、米は殘らず供出しても、雜穀でやつてゆける、これが農民として最大の御奉公であり直接戰爭に參加してゐることでもあるといふことが呑み込めると東山、古良、五松、新川、如意の六ケ里も參加を申込んだ、二百餘戸が揃つての總運動である 築村氏は泣いて喜び龍谷里の正崎氏に相談してこれらの

農民 をもつて一丸とした勤村蔬菜組合を昭和十七年一月に組織し、正崎氏を組合長に推して生産から販賣までにわたる理想的な協同體を形成した、十八年にはこれに合流、現在では組合員が五百餘名となり、年收五萬圓に上る樣になつたので全州府の需用は勤村支部だけで引受け得るところにまで達した もうこれで離村を考へる者はなくなり、かつての貧乏村が一躍富裕農村となつて國家のために自らが糧城に勝つの名譽を擔ふ爲に貯蓄もするに至つたが、働くその面白さを知ると米麥にも熱を入れるやうになり、供出割當は立派に完納出來るところに達した、"戰爭が何年つゞいても、わしらの手だけで全州の人達は立派に賄つてみせる"といつてゐる、これでこそ戰ふ日本の農民としての名に恥ぢないと聞く人は感心してゐる

―(その二)―

同じ全北郡上關面新里も文字通り山間部落で水田に乏しく、しかも山と山との間にある砂礫の上に盛上つた砂土を

唯一 の新作地とたのむ狀態なので、旱魃はつきもの"米は三年に一度とれるものだ"といふ樣でありながら村の人達は敢てその境遇から起ち上る樣子もなかつた、その上に五年連續の旱魃に遭つた結果は年額三百圓の經營を以て最高とするほどの貧乏世帶になつた、當局でもこれを棄て置けずとして撫恤の手を伸ばし始めたが この時"區長さん、これではいけません、百姓が食糧の點で他から助けて貰ふのでは恥しくて生きてゐられません、一つやり直しませう"と相談を持ち込んだのは三好三郎氏であつた、甘藷は農作物のうちで一番早く得へ得る、これを作つて食糧の自給をなし、安心して增產へ取組めようといふ熱願に田中區長大佳治元氏も贊成した そこで三好氏は自轉車を飛ばして郡廳にいたり、海老郡守を初め谷口內務課長、古賀勸業課長をうごかし五十町歩作付分の

種藷 を配給してもらふことが出來た、三好氏は元來篤農の經驗をしてゐるのだが、その本領を發揮、全部落を走り廻つて增殖生産から甘藷栽培への一切を指導し、今年はこれを國民自身の主食物とし、汗を流して得たところの米麥は一粒も多く供出しようと說き廻つてゐる、これが成績をあげ得たら更に甘藷をも供出し戰ふ力を一層强いものにせねばならぬと部落民達は三好氏につゞき、これを國道建設の道だとの合言葉によつていま必死である

藥餌の重湯も拒否
遺言に殘す割當の供出完遂

全南

昭和十七年の旱魃に際し全羅南道は當局の熱の入れ樣を身にしみて感じた、それだけに、十七年は繰返しの意味も籠めて增產に鉢卷し、お國に一粒も殘らず供出すべく申合せ、各所に感激的な場面が描かれた、困る時には助けて貰へるのだと云ふ感激から道內十二郡の農民は供出と配給とを全然別にして考へ、お國の米を作らせていたゞいてゐるのだから殘らず差出し、お國から米を配給していたゞいて食へるのだといふ信念に立つた、從つて供出も殆どしたが米穀部の秋田部長、安藤係員が供出の狀況を調べて各郡廳の依め管內山間部落に入り、一農家を訪ねると、一家六人が夕食を摂つてゐたが、殆ど米粒を交へぬ汁をすゝつてゐる…しましたと感謝してゐるので二人は涙ぐんだといふことである、當局を信頼し、戰爭を倶に勝ち拔かうとする心がけがいま全道民の魂に燃えてゐるのだ その

一例 をあげるならば、務安郡古蔵面の根守さん(六〇)は昨年十一月に收穫高查定の後、供出割當を收穫高として十二石二斗といふ通知を受けた時少し無理だなと思つた、旱害の時お國に頂いた救援の手を忘れない根守さんは、快く引受けて日夜奮闘に頑張り、收穫後は家族に對して"一粒の新米でも口に入れてはならぬ"と嚴命に云ひつけた、汗水垂らして作りあげた新米であり、旱害の一ケ年、米らしいものを食べてゐないだけに、根守さん家では先づ新米を食べたいが根守さんは嚴しく食べない、十二石二斗を納めて、餘つたらそのお祝ひに食べようと云ふのだ 然るに根守さんは間もなく病床に倒れたので、せめて粥にしてでも新米を口に入れさせたら藥分も摂れ、元氣を回復するだらうと家人が勸めても"お國に大切な米だ、わしの食べた分だけ不足したら何と申譯するか"と叱つて食はなかつた、根守さんが、それ程の決心をするのにはある人物の感化もあつた、同じ全南の海南で旱害の際に瀕死の米が死に瀕しながら一俵の籾と干鰯の類を保存し、それを以て將來への增産に資さうとした話を、根守さんも感激をもつて聞き、それこそ眞の農民の姿だと思つたので、その人に學び、一粒の米も殘さずお供出して戰ふ日本の底力を發揮したいといふ念願だつた

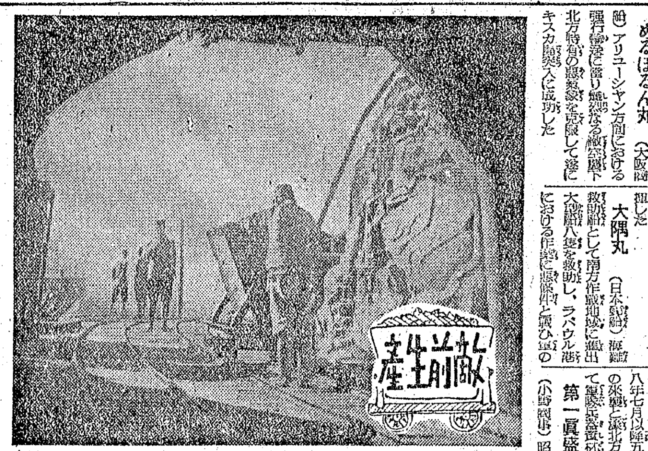
病勢 は益々募り、三日にだが根守さんは十二月に入つて危篤狀態となつたので家族は初めて新米の一合で重湯を作り、この世の名殘りに飲ませたいと願つたが、供出を完納して國民としての義務を果してくれたら、それが何よりの孝行だと云つて承知せず六日には遂に死去した、その"死の枕邊"に集る家族や部落の人々に殘した言葉は矢張り米を粗末にするな、割當だけは必ず供出せよ。遺言にこれに感激せぬ者はなく

長男孝石さんは、その父の血を承けて、皇國農民道の何であるかを知つてゐるので、八名の家族と心を併せ、旱害時に食べたものを野から山から採取し、また麩柴や栗、稗なども增畜してこれを常食として貯藏し、配給以外の米は口にせぬ決意をもつて十二石五斗を供出した、それを殘々積み出すに際しては、お父さん見て下さい、あなたの遺言通り、立派にお國へ納めますと報告して全部持つて行つたら

二斗 だけ殘つた、孝石さんはその二斗を持つてよく守つた家族の誓ひに感激した係員から、せめてこれで御飯を炊き、亡き父の靈に手向けよといはれて孝石さんは"いいえ全部持つて行つて下さい"と云つた…今年はもつと增産の誓をあげて、根守さんの靈に報いられて今年はもつと增產して去年よりも多く供出せねばならぬ、それでなくては皇軍の擧げる大戰果を聞いても喜ぶ資格はないのだと申し合せてゐる

根守さんは幼い頃に父と死別しみじめな育ち方をして青年期から中年期までの約廿年間、他家に雇はれて暮したくらゐだから教育も受けてゐないのだが、孜々として勵み、獨立してからは一家揃つて奮闘した結果、十二石五斗を供出し得る立派な農家にしあげたのである、現に自作農として約四反歩の水田と、十三反ほどの畑を所有してゐる、根守さんは"田畑をわしの財産だと思つてはならぬ、土地は寸尺と雖もお國のものである、從つて作物をお國へ差出すのは當り前で、その分のお金をいたゞくのが勿體ないくらゐだ"と云ひつけた

覺悟 こそ戰時に勝つ原因だと過言ではないでもいたく感激し、根守さんの志を全部落に傳へるべく…



掘り出せ急ぐ兵器だ

◇……マーシャル來襲の敵は僅か一日の間に千發の鐵彈をぶち込んで、我に向つて八時間の近距離に迫つて來てゐる、敵には數をもつて當り、量には量をもつて報いよ、勝ち拔くためには增產一路あるのみ

◇……一塊の鑛石は肉の一片に相當する、掘り出せ、掘り出せ、もつともつと掘り出せと濠北達成鑛山(タングステン鑛)では全山血みどろになつて鑛石增產に全力を擧げてゐる

◇……山腹深く喰ひ込んだ坑內には鑿岩機が物凄く唸り、力をこめて打下すハンマーには火花が散る 掘出された鑛石はトロツコで次々に吐き出され、兵器となつて戰場へ飛んで行くのである【寫眞=小林達成鑛山にて】(大田)

石炭
勞務定着が喫緊
三割增產は是が非でも

石炭は戰力增强の原動力である、卽ち石炭は航空機、艦艇を造るとき、船車を走らすとき或は電力を起すとき缺くべからざる原料であり燃料となるからだ、鐵鋼を一瓩生產するには二瓩の石炭を食ひ、アルミ一瓩を生產するのに五瓩の石炭を費す、而も朝鮮は北鮮工業の緻密な發展に伴ひ石炭の需要增加が供給增加率を遙かにしのいでゐる…だ、これには勞務者、技術者、勞務の確保を期し內地に先行して機械化された…

かくて朝鮮は十九年度有煙炭三割增の增產を要求されてゐるが、これを確實に達成するには勞務の確保が必要である、現在朝鮮では石炭增產のため、勞務者の獲得に…上廻り加ふるに今後は外來炭が發電用炭の一部を除いて殆ど入らなくなるので現地の需要增加等の關係から是が非でも自給せねばならぬ、それにはカーバイドその他用途のため…

勞務者の增員は無計畫に徴用令を發用したが、未だ百%の効率を擧げる迄に至つてゐない、未だ當局の調查は多數の地上勞働への勞務者の離職防止と、就勞者の勞務生產性の向上を高く引上げる爲には勞務者が炭坑勞働に魅力を持つやう…石炭增產の決戰的諸施策を講ずべきである…

各道に加工部長
食糧營團、業者から選拔

朝鮮食糧營團では總督府の方針に基き主要食糧の加工業を直營することになり、各道支部に加工部長を設置それぞれ道內の穀類加工統制を行はしめることになつた、しかし加工部長は大體各道加工業者から選拔、近く總督府當局の諒解を得て左の如く任命する

京畿=戸守三▲忠北=德永秀次▲忠南=林田公一▲全北=池田實▲全南=武藤俊次▲慶北=西島國太郎▲慶南=河田勝次▲黃海=野村重吉▲平南=久米佐一郎▲平北=安井文藏▲江原=井上源一▲咸南=林繁藏▲咸北=平野清

鮮內手形交換增加

京城手形交換所調查の二月中の鮮內手形交換高は枚數廿五萬六千五百四十八枚、金額六億九千百九萬一千三百廿四圓で前月に比し三萬六千八百八十四枚、二千四百六十七萬八千四百九十圓とそれぞれ增加、前年同期比枚數は三萬五千九百五十七枚の減少を示したが、金額において一億七千六百十八萬四百七圓の增加を示した、鮮內各地別交換高は左の通り

	枚	千圓
京城	一四一、一三三	四四六、八九六
仁川	一九、一五三	六一、九四
釜山	一三、四五七	四三、一五〇
平壤	一六、七四三	三一、七三三
元山	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
木浦	四、三一九	六、九七七
群山	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
淸津	[illegible]	[illegible]
咸興	[illegible]	[illegible]
海州	三、五三一	[illegible]
合計	二五六、五四八	六九一、〇九一

日曜日にも立會
土曜平常、朝證決戰化

朝鮮證券取引所は決戰臨時措置として業務規程及び市場規則の規定に拘らず、證券取引の圓滑化を期するため十一日より市場の立會方法が土曜半休を平日通り即市、日曜全休を廢止して前場のみ取引を行ふことに變更、受渡事項に關する事項も左の如く改めて實施する

一、開市は實物、清算取引共に土曜日は前後場立會を行ひ、日曜日は前場のみ立會を行ふ

一、實物取引の期限及び受渡期日は同日に當るも期日の繰下げを行はず、受渡は土曜、日曜日の同れも午後一時限りとする、但し三月十日以前に賣買契約をなせるものは期限及び受渡は從前通り

一、清算取引の受渡期日が土曜又は日曜日に當るも明日の繰上げを行はず翌日に受渡を行ふ、但し四月限までの受渡は從前通り

ジルコン精錬工場

日本マグネサイト化學工業は遂に紫川鑛區にジルコニウムが豐富に賦存するのを發見開發に乘り出すと共にジルコニウムの大規模精錬を行ふべく京城に第一期設備計畫を樹てゝ中間工場の建設を進め既に大半の完成を見たので近く操業を開始する 右工場の建設資金についてこの程殖銀戰時金融金庫から融資を受けたので同社は山元の選鑛設備の建設に併行して工場にも選鑛設備の建設計畫中で八月頃第一期設備計畫が完成次第第二期設備計畫に着手する

血戰錄

敵の空襲必至といはれるが、敵は何のために我々の上にまで飛んで來るか、どうすれば敵の狙ひを外すことが出來るかを考へねばならない▲敵機が京城の空へ來るとすれば京城市街を絨氈したり燒野が原にしたりするのが目的ではない直接、戰爭をする人間の力と戰力增强の原動力である人間そのものを狙ふのだ▲空襲下の混亂は防備力を減退させ、厭戰氣分を起させる。だから、敵の注文にはまらぬやう、平素から訓練し、かつ充分に訓練して置かねばならない▲獨逸が米英空軍から受けてゐる爆撃は、こちらで想像してもかなりひどいらしい。然るに獨逸國民はびくともせず勝利へ邁進の歩みを一層かためてゐる▲これは都市の疎開が理想的にいつてをり、老人や子供の避難が完全で、都市に殘つた者は全部それぞれの部署について戰へるからであらう▲我々も空襲必至といふきびしい現實をよく認識し、感情の上でも、樣式の上でも『昨日までの生活』を振り落し、日常を戰ひとして各人が兇機を遂行せねばならぬ。

證券市場 (十日)

實物 續落 (前場)上閣後場(整理安)取引員の整備締合を間近に控へて整理商內が行はれ、諸株とも大體軟調を辿つたが特にこれといつて强いものは見當らない、出來値は高周波五一圓五十錢、朝鮮十六圓と大體閑散保合を示した

へ模樣から買持筋及び手持筋の處分的な賣物殺到み、諸株とも軒並一、二圓方續落諸狀を辿る目先も突風的な材料のない限り、人氣の刷新は困難であり、買氣の勢潜は不可避な情勢にある、なほ實物市場における主なる出來值は小林新卅四圓、朝鮮理研卅六圓十錢、朝鮮新四八圓三十四、小林六〇圓八〇九錢仙五七圓九、日本マグネ六五圓四、朝鮮機械六六圓である

清算出來値(十日) 朝證長期 [illegible]

現株仲値(十日十二時現) [illegible]

大阪特定實物(十日) [illegible]

東京特定實物(十日) [illegible]

(實驗證明)創業二十餘年 偉大な科學的製品! 中耳炎其の他に依るコマク破れに顯著なる效果 一組人工コマク三十圓 大阪府 人工コマク エチソン商會

明治大學 大學豫科 專門部 女子部

日本大學 專門部拓植科 試驗期日三月廿四日(筆試) 試驗科目國史・地理 出願期日三月二十日迄 東京都神田區三崎町 日本大學拓植科 農學部豫科 試驗期日三月十五日(筆試)同二十一日(口試) 試驗科目國史・數學・生物(植物) 出願期日三月十一日迄 願書受付場所 神奈川縣藤澤市龜井野ノ本校 東京都神田區三崎町 日本大學法文學科

經營科 拓殖科 政治科 拓殖大學 拓殖專門學校 願書締切三月十九日迄 試驗期日三月廿一日・廿二日・廿三日 東京都小石川區茗荷谷町

第三期生募集(三月中旬) 電波兵器技術錬成所 所長 理學博士 仁科芳雄 電波科學專門學校 校長 理學博士 仁科芳雄 電波工業學校 校長 工學博士 水島末作

立正大學 豫科 專門部 宗教科 高等師範科 試驗三月二十五日 東京都品川區大崎

上智大學 豫科入學試驗三月廿日—廿三日 專門部 經濟科・新聞報道科 入學試驗三月廿七日—三十日

橫濱專門學校 機械工學科・電氣工學科・工業經營科・貿易科・商業科

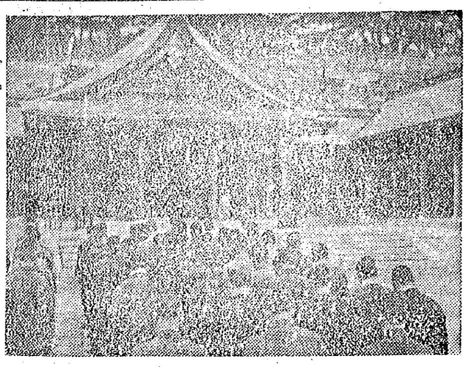
高千穗經濟專門學校 高千穗中學校 東京都淀橋區西大久保

◎新設女子部 東京電氣工業學校 東京・神田・一ツ橋

公示催告 [illegible]

英靈に感謝、誓ふ必勝

護國神社で嚴かに記念祭



大東亞回天の聖戰下[illegible]陸軍記念日、護國の英靈の勳しい偉功を偲ぶと共に大東亞の礎石として[illegible]護國神社記念祭は十日午後一時から京城護國神社で嚴かに執行した

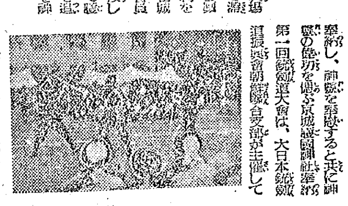
この日小磯總督代理大野政務總監、板垣朝鮮軍司令官代理中井軍兵務部長、京城師團長代理[illegible]部長、波田中將、[illegible]、瀬戸京畿道知事、[illegible]京城府尹、川井[illegible]以下在城各部隊代表、[illegible]ら二百名參列

祭儀あつて[illegible]神前に[illegible]英靈の[illegible]に誓ひ、最後に[illegible]十日を飾つて護國の神靈の大前に[illegible]

式を終り、直ちに直會を神前廣場で行ひ同二時[illegible]記念祭を滯りなく終つた、この日早朝から[illegible]

一突必殺！

奉納銃劍道大會



十日午後一時から京城龍山中學校校庭で在城各部隊、郷軍、府内大學、專門、中等、青訓生の各精鋭四百名參加のもとに華々しく開催、[illegible]第一回銃劍道大會は、大日本銃劍道振興會朝鮮支部が主催して[illegible]

大日本銃劍道振興會朝鮮支部長中井少將から告示、大野總監の[illegible]、次いで銃劍道型及び[illegible]に分かれて一本試合、[illegible]

◇將校の部 [illegible]
◇准士官以下の部 [illegible]
◇中等學校の部 [illegible]
◇專門學校の部 [illegible]
◇青訓の部 [illegible]
◇決勝の部 [illegible]

撃ちてし止まむ火の攻防戰

壯絶！彈襖に死闘

龍山原頭に皇軍學徒聯合演習

火の吐く戰線の[illegible]龍山練兵場に移して[illegible]た〝陸軍記念日皇軍學徒聯合演習〟は十日午前十一時から板垣軍司令官を初め京城師團長、大野政務總監、軍司令官招待の各[illegible]、各國民學校[illegible]の參觀のもと、東西兩軍四千餘の[illegible]の火蓋を切つた

東軍は先制よく地形有利なトーチカの高地一帶に堅固なる陣地を構築して占守防禦に當り、[illegible]

西軍の[illegible]前進する東軍の[illegible]

[illegible]

一方第一線將兵の[illegible]をもつて[illegible]、東京では早朝から宮城[illegible]前を初め明治神宮に、靖國神社に[illegible]

頼むぞ産業陣

板垣將軍

各代表を招待

板垣將軍生産陣代表を招待

陸軍記念日の十日、板垣軍司令官は日夜職場に敢闘する全鮮工場、鑛山の生産戰士の代表社長ら二百餘名を招待、官邸において野宴を開き、終日なき不斷の努を犒ひ、戰局の生産戰力增强に格段の[illegible]

招待の榮に浴した[illegible]身努力を約した、[illegible]は壯烈なる攻防戰を[illegible]のち、午前十一時[illegible]會場の[illegible]で眼をひくのは[illegible]會、一分の隙もなく[illegible]

された[illegible]自動車、[illegible]まず總起[illegible]

白堊に美の祭典

體驗の目で本間中將も觀賞

待望の本社主催、朝鮮軍報道部後援の第一回決戰美術展は街を[illegible]

午後三時半過ぎには大東亞[illegible]

振ふ決戰美術第一日

軍人	一八九四
一般	五一
警官	一七三
文化[illegible]	九九
第二高女	九三七
淑明高女	九〇
女子[illegible]	六九
工業[illegible]	五〇八
[illegible]	五六七
計	四四〇八

帝都の決戰繪巻

【東京電話】われらが父祖の[illegible]三十九年前[illegible]

決戰藝能の道

戰ふ鑛山を劇作

勞務協會が柳氏を現場へ派遣

決戰增産に邁ぢよう半島鑛山の[illegible]工場、鑛山に[illegible]

[illegible]

皇軍魂に觸れて

日婦、感激の兵營參觀

[illegible]

關門海底第二線貫通式

十二日と決る

【下關電話】關門海底鐵道第二線の[illegible]十二日[illegible]

大いに指導を願ふ

總督、嚮導農家を激勵

[illegible]

弘報實踐報談會

[illegible]

日曜返上で十萬圓獻金

商銀行員の赤誠

[illegible]

集ふ勝拔く戰意

必勝國民大會盛大裡に終る

[illegible]

武者小路氏日本畫鑑賞會

[illegible]

「蘇峰賞」制定

大東亞の新聞記者を表彰

【東京電話】[illegible]

頭數は四百五十頭

近づく京城競馬

[illegible]

どしどし海兵へ

山口鎭海人事部長歸任談

[illegible]

勝つまで電話お預け

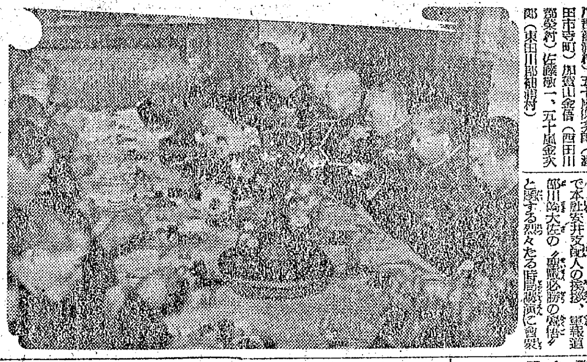
供出なき不要面に非常措置

[illegible]

初の滑空專門

營口に設立

【新京電話】[illegible]



お前も兄に續け

母は一人で生きて行きます

愛兒を空陸へ　半島の軍國美談

二人の息子を[illegible]

[illegible]

本社寄託獻金

國防獻金

[illegible]

飛行機獻納基金

[illegible]

恤兵金

[illegible]

滿洲義勇隊號

十四萬圓を醵出

【新京電話】[illegible]

特火點

☆……[illegible]

☆……[illegible]

ラジオ

11日

第一放送　朝 ▲七・〇〇[illegible]

晝 [illegible]

夜 [illegible]

第二放送　夜 ▲六・五〇[illegible]

國報證券

神國の聖戰必ず勝つ
必勝決戰！皇軍義魂
必勝生産！皇民氣魄

京城府中區明治町二丁目

秋田證券

電話代表本局②五五五番

武男儀豫て東京に於て病氣療養中の處養生不相叶二月十二日午前九時八分死去し二月二十二日郷里秋田縣に於て本葬を相營み候間茲に生前の御懇情を拜謝し御通知に代へ此段謹告仕候

昭和十九年三月九日

京城府[illegible]

父　伊藤正一

忠勳府都事金海金公應燮氏以宿患昭和十九年三月八日午前五時於京城府崇仁町[illegible]

昭和十九年三月九日

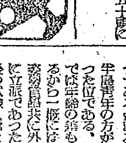
[illegible]

國民貯蓄の新鋭機

興國保險

明治生命

尋ね人



美根正雄　年齢十八歳

姓名在社

自動車買ひたし

[illegible]

社名變更謹告

新社名　朝日耐火工業株式會社
舊社名　東洋耐火木材株式會社

昭和十九年三月一日

朝日耐火工業株式會社

採用

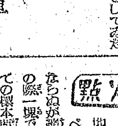
女子事務員　若干名
守衞、小使　若干名

沖電氣株式會社京城支店

電話に對する御用向は總て弊社へ

電話は決戰下國民の耳の糧なり！

國際無線電化研究社電話部



月やく　とどこうりお困りの方や御心配の人

中尾本家

女中募集

カネタ温泉敬愛寮

文化木炭

發明 [illegible]

金融組合二十七周年記念ポスター懸賞募集

一、主旨 [illegible]
一、内容 [illegible]
一、標語 [illegible]
一、大さ [illegible]
一、色彩 [illegible]
一、枚數 [illegible]
一、締切 四月二十日
一、發表 四月下旬
一、賞金 一等 二百圓 一名　二等 百圓 一名

朝鮮金融組合聯合會普及課

陸軍展を巡る
軍人勅諭篇

勅諭を拝読するには『全身全霊を傾注して　天皇陛下の御訓諭の通り行つて一日でも早く　天皇陛下の大御心と一つにならう』といふことを祈り念ふことが正しい心の態構であり、かくてこそ聖諭は直ちに自己の心となり自己の心はそのまゝ大御心に帰一し奉ることが出来るのである、それは八紘一宇の大精神に通ずる唯一つの道である

軍人勅諭　の御本文二千六百九十八の大文字は軍事精神の聖典である、明治十五年一月四日　明治天皇は八紘一宇の大精神に基かれて皇軍精神を確定遊ばされるため陸海軍の将兵に対し親しく聖旨を賜つた、今日一般にこれを軍人勅諭と奉称し日本軍人絶対の聖典と仰いでゐるのである、これを一言に言ひ尽くせば『日本の軍隊は　天皇の軍であるから軍人たるものは一人残らず　天皇の大御心と一つになれ』との意味である、軍人のみならず日本人は一人残らずこの大御心と一つにならねばならない、次に謹解してある五箇条の精神に就いて我等は深く銘肝しよう

大御心に帰一し奉る
忠節を本分とする大和民族

◇…◇この精神は軍人ばかりの精神ではない、一億が毎日の生活の上にこの精神を生かし実行して行かねばならぬ

◇軍人は忠節を尽すを本分とすべし

◇軍人は礼儀を正しくすべし　礼とは人と交はるに各々相手の人格を尊敬し自身を慎ましくすることである、礼とはその徳の現し方であり　礼儀は心と形が一致せねばならぬ、若し節度の者が正しく礼儀を守つたならば押し合ひ揉み合ひの交通地獄などある筈はない、角だつ心を抑へて謙譲の美を保つことだ

◇軍人は武勇を尚ぶべし　武力における勇気だけを言ふのではない、人に接するには常に温和を第一とし諸人の愛敬を得べき心掛けが肝要である、腕力や暴力は武勇ではない

◇軍人は信義を重んずべし　信とは己が言を践行することで義とは己が分を尽すことである

◇軍人は質素を旨とすべし　質素とは物を無駄に消費したり見せびらかしたりすることを戒むことである、派手な衣服やけばけばしい装ひをもつて得々としてゐる者はゐないか、あらゆる生活の面を質素にして国力の消耗を止めようではないか【写真＝軍人勅諭】

マクノール錠で　虫を下しませう　大和製薬株式会社

増産の手を弛めるな

陸軍大臣の日露役における先人の偉勲を偲んで聖戦下に迎へた陸軍記念日の日、全鮮鉱山勤労報国会が開かれたが、この席上朝鮮軍報道部長長屋尚作少将は…午後七時廿分から大要次の如き放送を行つた【写真＝長屋報道部長】

撃つは我にあり
日露戦役の苦戦を想へ　長屋部長放送

私は日露戦争の当初より第一軍の小隊長として参加したものであります、日露戦争は当時世界の最も強い大陸軍国『ロシヤ』を敵として戦つたのであります、此の大敵を二年ならずして大敗を喫せしめたのであります、私は当時を想ひ起す毎に日本国体の尊厳に感泣してゐる所の次第、其の尊さ、其の有難さを感得しつゝ本日を以て卅九回の記念日を迎ふるのであります、当時、先輩並に吾々の戦友が、死を賭すことと帰するが如き其の悲壮無比の有様は、現に今日、激烈なる戦闘に従事してゐる将兵と何等変りがないのであります、私は皆さんと共に此の先輩の、此の戦友の遺烈を追想致し、謹んで英霊に対して弔意を捧げたいと思ひます

抑も国家が陸軍記念日を制定されましたのは国民挙つて当時を追想し、日本精神を愈々が上にも発揚せしめようとする趣意に外ならないと存じます

石炭も統制配給
需要者は今月末までに申込め

献金部隊、記念日に殺到

世界大戦に現れた
電波の驚異

赤ちゃんの下痢は…
母乳不足が原因

家庭問答

決戦美術展

演劇の決戦非常措置

椰子（181）
海野十三（作）　村上松次郎（絵）

加太郎奇譚（七）

加太郎はジョンにつれられて、カークハム博士の許へいつた。カークハム博士は、アメリカ人としては珍しく髭の多い人だつた。リンカーン髭を頬から顎へかけてもぢやもぢや生やした上に、鼻の下にはぴんと上にはねたカイゼル髭を蓄へてゐた。しかし白毛はまだ一本もない。見かけよりは年齢はずつと若いらしい。頭髪も非常に硬く且つ密生してゐた。

このカークハム博士は、技術者であつた。彼の部屋は、工場の一角にあり、その壁には大きな設計図や、ロケツトの写真などがべたべたと貼りつけてあつた。

部屋には、その部下の技術者と見えて、白い実験着をまとつた若い男女が十人近くもゐて、大きな製図机を抱へて熱心に仕事をしてゐた。

加太郎は、ジョンによつてカークハム博士に引合はされた。

『カワタ。君か、無線の方……』と博士は加太郎の顔から足の先までをじろじろ見廻はして

『まあ、大して期待はしてゐないが、ここの仕事を手傳つて貰はう。こつちへ来給へ』

博士は気軽に立つて、隣室へ通ずる扉を押した。ジョンと加太郎は、博士のあとについてそこへ入つた。

『ここに並んでゐる小さい部屋には、録音の装置が一揃づつ備へてある』

博士の話で見ると、なるほど小さい部屋の両側に四つづつ並んでゐる。壁から上が硝子張りになつて天井まで届いてゐる。だから中で仕事をしてゐる人は、この部屋から丸見えであつた。扉のところには、小さい数字が1とか2とか赤い文字で大きく貼りつけてあつた。

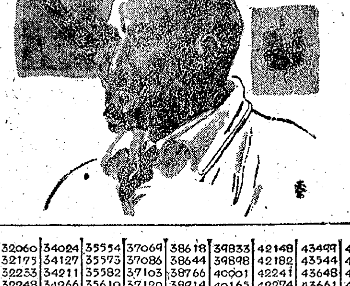
『録音フイルムは、あとから持つて来させるが、それを録音の器械にかけて、言葉を聴くのだ。それを君は、日本文字に書取るのだ。それが君の仕事だ。分つたかね』

『はあ』

加太郎は、分つたとも分らないともつかない返事をした。

だからカークハム博士は、加太郎の返事に頓着なく、その小室の一つを明けて中に入つた。奥にぴかぴか光つたパネルを持つたフイルム式録音の器械が据ゑつけられてあつた。

その前の卓子の上には、紙もちやんと積んであるし、鉛筆も削つてあつた。



椅子も三つばかり置いてあつた。ジョンと加太郎とは、珍しさうにあたりを見廻してゐる。すると博士は壁の釦を押した。すると天井ががあがあと鳴つて、

『何か御用ですか』と女の声が響いた。

『カークハムだが、録音すみの録音フイルムを、一つ持つて来てくれ』

間もなく女事務員が、一本の録音フイルムをこの部屋に持つて来た。

博士はそれを受取つて、録音器の外側を外し、こみいつた器械の中にフイルムを嵌めこんだ。

ニキビ・ソバカスの専門薬「ハクリ」

国債券・戦時報国債券・貯蓄債券　当籤番号（其ノ一）

1	2	3	4	5	6	7	8	9
284	2048	3011	4222	5990	7321	9172	10962	11779
291	2073	3043	4282	6090	7469	9244	10623	11832
358	2086	3064	4296	6182	7482	9408	10630	11853
366	2103	3095	4313	6258	7490	9556	10723	11916
367	2140	3222	4321	6308	7636	9656	10750	11937
452	2141	3293	4332	6362	7779	9667	10764	11965
534	2160	3325	4632	6371	7785	9773	10794	12131
604	2172	3474	4638	6444	7827	9793	10805	12160
829	2224	3487	4723	6453	7898	9814	10864	12272
856	2299	3568	4729	6465	7923	9821	10982	12281
956	2307	3612	4830	6648	8102	9825	11013	12342
1135	2426	3614	4896	6674	8112	9876	11089	12378
1136	2427	3643	4944	6704	8125	9877	11117	12489
1156	2435	3647	4967	6760	8195	9880	11134	12515
1167	2440	3662	5017	6773	8275	9900	11152	12549
1306	2441	3777	5180	6822	8344	10011	11161	12711
1325	2559	3786	5183	6980	8593	10024	11163	12717
1369	2622	3790	5208	7047	8602	10039	11285	12797
1723	2644	3854	5414	7130	8604	10059	11323	12824
1813	2712	3935	5598	7151	8609	10208	11357	12869
1835	2737	3953	5677	7176	8821	10283	11376	12871
1854	2772	4003	5875	7182	8838	10291	11529	13100
1867	2845	4030	5904	7209	8900	10316	11669	13125
1909	2908	4064	5944	7263	9021	10486	11687	13166
1983	2912	4067	5967	7320	9122	10560	11771	13308

（次へ続ク）

公示催告

京日案内

京城計理事務所　朝鮮電工　臨時事務員募集　京城競馬場　男女給仕募集　社員採用　米井商店　女子給仕採用　金城プリント社　筆士印刷工採用　三河興業株式会社　薬剤師採用　朝鮮重要物資営団　事務員採用　小使入用　採用　京城職業紹介所　無線技術員採用　巡廻時計を求む　電光七三二六四六番　小使入用　マンテン　朝鮮無煙炭鉱業　女子事務員採用　荷造包装は興亜社へ　新本計理事務所　高級採用　半島紙源　三國石炭工業株式会社　高給採用

日本ニュース　爆風と弾片　あの旗を撃て　京城劇場　寶城　中央劇場　明治座　若草劇場　喜楽館　朝日座　浪花館　和信映画館　新富座　城南劇場　東洋劇場　桃花劇場　大陸劇場　第一劇場